

第8回水・緑と観光を繋ぐ回廊計画推進協議会

資料2

水・緑と観光を繋ぐ回廊計画 令和2年度における予算措置状況

(単位：千円)

事業名等	水・緑と観光を繋ぐ回廊計画の推進				前年度 当初予算額
予 算 額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額
	国庫支出金	都支出金	地方債及びその 他の特定財源	一般財源	
16,878	(内訳)	14,279 (内訳)	(内訳)	2,599	21,567
(款-項-目) 7-2-3 舗装工事		17-2-1-1-01			
14-01(02) 15,960		11,000		1,769	
		17-2-5-1-02			
		703			
		17-2-6-1-01			
		2,488			
(款-項-目) 7-4-5 さやま花多来里の郷パンフレット等		17-2-5-1-02			
10-04(01) 377		88		289	
(款-項-目) 5-1-3 不耕作地解消事業用種苗等					
10-01(01) 66				66	
事業用農地管理委託					
12-12(04) 475				475	

(事業目的及び概要)

町に点在する貴重な歴史的資源、自然環境資源や景観資源を有機的に繋ぎ、それぞれの魅力を高めます。

計画は大別すると、拠点整備とルート整備に分けられます。ルート整備では、歩きやすい道づくりと、回遊して楽しい道づくりを基本的な考え方とします。拠点整備では、郷土資料館「けやき館」及びさやま花多来里の郷（カタクリ群生地）の充実と、狭山池上流部の整備に努めます。

(事業の成果目標)

【拠点整備】

郷土資料館「けやき館」を隣接する耕心館と一体的に運営し、町内外の方々を迎える施設とします。さやま花多来里の郷は、貴重なカタクリの群生に影響の無いよう十分配慮するとともに、引き続きカタクリの見頃だけでなく、年間を通じて楽しめる施設として運営していきます。

これらの拠点施設と、都立野山北・六道山公園や耕心館などの関連施設が互いに繋がることにより、町の魅力や質を高めていきます。

また、狭山池上流部調査設計の結果を踏まえ、今後の方向性を定めます。

【ルート整備】

引き続き、計画ルートの一部である町道8号線を整備します。整備内容については、回廊ルート整備部会の意見を伺いながらすすめます。

【全体】

協働による計画の推進を図るため、愛称・ロゴマークを最大限活用して計画を周知し、理解と協力を求めます。協議会の下に置かれた3つの検討部会を開催し、それぞれが担う課題解決や、新たな取組の展開を推進します。部会同士の連携を密にし、相乗効果を高めます。また、町の観光用ホームページの内容を充実させ、町内外に町の魅力を発信します。

また、町制施行80周年事業の一環として、計画拠点等をチェックポイントとしたフォトロゲイニングイベントを開催します。町内外の方にイベントに参加していただき、町の魅力の発見・再認識をし、まちへの愛着を深めることを目指します。